

【10日で70万円稼ぐ】 フリーランスエンジニアのリアル

はじめまして。まさのりです。

今回はだいきから
「フリーランスエンジニア」
の実態を聞きたいということで、
このレポートを書いています。

僕の紹介を軽くしておくと、

現在は29歳で
フリーランスエンジニアになって
1年ほど経ちました。

現在の月収は70万円ほどで
実働は毎月10日程度。

つまり、今の僕は1ヶ月の
3分の1しか働いていません。

今はコロナで出かけにくいので、
ゲームをしたり本読んだり、

友達と休みがかぶる日には
家でお酒を飲んだり…。

割とまったりした
生活を送っています。

元々フリーランスになる前は、
地元富山県の市役所で働いていて、

主に地域のPR広報に
関する業務に携わっていました。

地域新聞やチラシのような

ものを作ってみたり、

どうすれば市内への移住者が
増えるのかを考えながら
施策を打ってみたりと
当時はいろいろやってみました。

富山みたいな田舎だと、

「公務員は安定、高給、楽の
3拍子揃った最高の職業だ！」

なんてことをよく言われますが、
実際はそんなことはありませんでし
た。

サービス残業も盛り盛りで
それに見合った給料は出ないし、

地域新聞を作るために
取材に行っては記事を書いて
また行っては記事を書いて。

ときには日を越えるあたりまで
仕事をする事だってありました。

そんな毎日に嫌気がさし、
僕はフリーランスエンジニアになる

ためにプログラミングの学習を始めたんです。

フリーランスエンジニアになりたいと思ったのは、元々僕が旅好きだったから。

僕は昔から、とにかくいろんな場所に行くのが好きで、

車で1人旅をすることが多かったんですよ。

大学生のときには
四国を車で一周してみたり、

働き始めてからも
富山から北海道まで
車で行ってみたい...。

全国を移動しながら生活できる
生き方に憧れがあったんです。

で、プログラミングの
存在を知ってたこともあって、
僕はフリーランスエンジニアを
目指すことにしました。

プログラミング学習を
本格的に始めたのは25歳の頃。
つまり、4年前ですね。

25歳の頃に学習を始め、
挫折を繰り返しながら、
学習方法を変えに変え、

なんとか1年半かけて
プログラミングを習得しました。

で、27歳になる手前あたりに
Web制作系の企業に未経験から

転職し、実務経験を積んだ感じ
です。

そして転職してから1年後、
会社をやめて本格的にフリーランス
としての活動をはじめました。

冒頭でも言ったように、
現在の僕の月収は70万円ほどで
実働は毎月10日程度。

おそらくフリーランスに
なりたいと願う方からすれば、

割と成功者にも見えるような生活をしていると思います。

ちなみに、フリーランスになった僕の生活がどんな感じかと言うと....。

僕は元々移動生活に憧れてフリーランスになったので、

割と全国を飛び回ることが多かったです。

1月は雪の降らない沖縄で過ごし、
2～5月は福岡で美味しいご飯と
博多弁に癒される毎日を送る。

6月あたりになると
だんだん暑くなってくるので、
北海道に引きこもって、

暑さが和らぐ9～10月あたりは
大阪や京都などの関西で過ごす。

で、年末年始に向けて
地元の富山に帰ってくる感じです。

しかし、
今はコロナウイルスが流行している
ので移動生活はもちろん自粛中。

そのかわりに、
ファイナルファンタジーや
マリオシリーズなどのゲームを
ひたすら順番に遊んでみたり、

フリーランスとしてスキルアップす
るために本を買い漁って読んでみた
り。

割とまったりとした
毎日を送っています。

でも、おそらく、
これを読んでいるあなたは

「なんで10日しか働いてないのに
70万円も稼げるの？」

「日給7万円なんておかしくない？」

と僕の生活に対して
疑いにも近い気持ちを
抱くのではないのでしょうか？

過去の僕も
フリーランスエンジニアの
実態を知るまでは
そう思っていましたし、

信じられないのが普通だと
思います。

なのでここからは、
そのへんの解説も含めて、

フリーランスになるメリットを
3つお伝えしておこうと思います。

フリーランスになるメリットは、
僕が思うに

1. 働いた分だけお金が手元に入る
2. とにかく自由な時間が増える
3. 対人系のストレスを
コントロールできる

の3つ。

まず1つ目のメリット

「働いた分だけお金が手に入る」
の解説から。

まあ、ザックリ説明しておく、

フリーランスは働いた分だけ
手元にお金が入るので、

会社員に比べると
稼ぎやすくなるっていう
単純な話です。

会社員って基本的に日給月給制で
お給料が固定されてるじゃないです
か？

なので、あなたが1ヶ月の間に
利益を10万円しか

獲得できなかった場合でも
利益を100万円獲得できたとしても、

あらかじめ決められた
お給料が会社から支払われます。

でもフリーランスは働いた分だけ
手元にお金が入るので、

ちゃんと頑張れば10日働くだけでも
70万円ほどのお金を稼げる
ってことです。

働いた分だけ
お金が手元に入るので、

労働時間を大幅に短縮できるのは
フリーランスになる
大きなメリットだと思います。

ただ勘違いしてもらいたく
ないのは、

フリーランスになれば最初から
楽に稼げるわけではないってこと。

僕は独立当初から
月に70万円ものお金を
稼げていたわけではありませんし、

独立したての頃は
普通の会社員と同じくらいか、
それ以上に働いてきました。

やはり、会社に所属していた人間が
いきなり1人で仕事を請け負おうとす
るのは大変なことですし、

実務経験があったとしても
上手くいかないことが
出てくることもあるでしょう。

そんな感じで、
今ではたった10日の稼働で
70万円ものお金を稼げるよう
になりましたが、

それまでにはちゃんと
苦勞もしてきました。

たしかにフリーランスは
稼ぎやすくなるけれど、
最初から楽ではないことは
覚えておいてください。

で、次に2つ目のメリット
「とにかく自由な時間が増える」。

フリーランスは
働く時間も仕事の量も

すべて自分で
コントロールできます。

朝早く起きて会社に
向かう必要もなければ
満員電車に乗らなくても良い。

髪の毛のセットも不要ですし、
なんならパジャマのまま
仕事をする事だってできます。

まあ、これはWeb系フリーランスに限った話ですが....。

他にも、1ヶ月バカみたいに働きまくって次の月はまるまる1ヶ月休むとか。

そんなことも自由自在です。

フリーランスになると時間を自由に使えるので、

人生の選択肢は
かなり広がると思います。

もう、無限ですね。無限。

自分のやる気さえあれば
何だってできちゃうみたいな。笑

ただし、自由な反面、
自己責任的な部分も多くなるので
その点には注意してください。

そして最後、3つ目のメリット
「嫌な人間と仕事を
しなくても良くなる」。

個人的には、嫌な人間と仕事を
しなくても良くなってから

生活でのストレスが
激減したような気がしています。

職場って割と嫌な人が
いたりするじゃないですか？

偉そうに踏ん反り返ってる
おっさんもいれば、

年下のくせに
生意気なやつもいるし、

人のことは注意するくせに
自分は全然働かない人とか…。笑

あれって割と
ストレスじゃないですか？

普通に後ろから蹴りを
入れたくなったりしませんか？

僕は公務員時代も
転職してからも、

職場の人に蹴りを入れてやろうか
迷うことがほぼ毎日のように
ありましたよ。

マジで。笑

たぶん過去の僕と同じように
会社で働いてる人たちって

割と対人関係で悩んでる方や

ストレスを抱えてる方が多いと思うんですよ。

でもその点、フリーランスになったら1人でも仕事は回せますし、

チームで働くとしても人を選ぶので対人系のストレスはほぼゼロになります。

もしあなたが今の職場で対人ストレスに悩まされているのであれば、

プログラミングスキルを身につけて
ストレスフリーな生活を
目指してみるのも
1つかもしれませんね笑

と、メリットは
ザッとこんな感じかと。

デメリットは
自分が働かないと
お金が入ってこない点。

仕事を自分で取る手間がかかる点ですかね。

フリーランスになると
会社員のときのように
仕事を与えられることは
ないですし、

有給や労災などの
保証制度もありません。

自由になるのと引換えに、
すべてが自己責任に
なってくるんですね。

ただ「仕事を取る」に関しては
そこまで難易度が高いものではなく
て。

クラウドソーシングっていう
webサイトを使えば普通に取れま
す。

なので、転職するしないにかかわら
ず、仕事は取れるので安心してくだ
さい。

以上がフリーランスになる
デメリットです！

僕が思うのは
こんなところかと....。

と、まあこんな感じで、
僕の書くレポートは終わりに
しようかと思うんですが....。

最後に、これから
フリーランスエンジニアを
目指す方へ向けて、

僕がおすすめる

「フリーランスエンジニアになるための5つのステップ」

を覚えておこうと思います。

現役フリーランスエンジニアの
僕がおすすめる

「フリーランスエンジニアになるための5つのステップ」

は下記の通り。

- 1.実務レベルのスキルを身につける
- 2.転職を成功させる
- 3.会社で経験を積む
- 4.会社の仕事と並行して
個人で副業をする
- 5.副業で稼げるよう
なってきたら独立

おそらくこれが現状、
フリーランスエンジニアに
なるための最も確実かつ最短のルー
トだと思います。

副業でプログラミングを

考えている方は
転職はしないにしても
とにかくスキルを身につけるところに
集中するべきですね。

スキルさえ身につけば
割と無限に仕事は取れるので。

他の人に負けないように
ある程度のレベルのスキルを
習得できるように動くべきだと思います。

あと、これから
プログラミングを学ぶ人に言って
良いのか分からないんですが、

プログラミングの仕事って
慣れてくるとコピペで
ちょっといじって
終わる作業もあるんですよね笑

「あれ？これこの前の仕事でも
実装したやつじゃね...？」

コピペ→ちょっといじる→完成

みたいな感じです。

実務経験を積むと何が良かって、
いろんなタイプの
案件に触れるので、

プログラミングに関する知識が
どんどん貯まってくんですよ。

すると、どうなるか？

「あれ？これこの前の仕事でも
実装したやつじゃね...？」

が頻発します。

まずはこの状態になれるまでは
仕事を頑張ってみること。

そうすれば

「あれ？これこの前の仕事でも
実装したやつじゃね...？」

状態になれるので、
お金を稼ぐのも難しくありません。

これを読んでいるあなたは
おそらくプログラミングを
学ばれる前の段階なので
分からなくて当たり前なんですが、

僕がフリーランス1年目で、
実働10日で月70万円も稼いでいる
のって割と異常値なんですよ。

本来は独立して1年目なら、
月20～30万円あたりが
フリーランスエンジニアの
平均収入だと思います。

もしかすると
もっと低いかもしれません。

じゃあなんで僕は1年目にして
月70万という大金を
稼ぎ続けているのか。

それは、
会社でいろんな案件に
触れまくったおかげで

「あれ？これこの前の仕事でも
実装したやつじゃね...？」

という状態が
頻発するからです。

この状態になれるくらい
経験を積みまくれば、

短時間労働で生活していくのも
難しくありません。

じゃあ未経験から
仕事をこなせるようなレベルまで
成長するにはどうすればいいのか？

それは挫折しないで
プログラミングを学びきること。

これはだいきが
詳しく教えてくれると
思うので割愛しておきます。

あとは全部だいきに
聞いてください。

僕は疲れました笑

最後にひと言だけ
お伝えしておくと、

やっぱりプログラミングは
人生の選択肢が一気に広がって
最高だし、夢があると思います。

インターネットの市場は
衰えを知らないので

早い段階でITの方向へ舵を切るのは
先見の明があって
良いのではないかと。

まあ、これからあなたが
プログラミングを学ぶのか

それとも今のままの生活を
お続けになるのか。

正直どっちでも良いです！
僕からすれば笑

でも、
お互い頑張っていきましょう！
ただそれだけです！！！！

初対面の僕が書いた
こんなクツソ長いレポートを
最後までお読みいただき
ありがとうございました。

感想等ございましたら、
だいき経由で僕まで
お伝えいただけると幸いです。

追伸：

僕はだいきのLINEマガジンを
先行で全部読ませてもらい、

宿題の特典等も
全部もらいましたが、

正直、

「プログラミング学習
始める前に教えてほしかったわ。
それ。」

みたいなことばかりでした。

僕はプログラミングを
習得するまでに
1年半もかかったので、

だいきのLINEを
マガジンを読んでいたら
どれくらい時間を
短縮できただろう...と。

その短縮できた分の時間で
プログラミングをやっていれば、

普通に4~500万円くらいは
稼げてたんじゃないかな~と
思います。

なので、
とにかく最短で
プログラミングを学び、

後の稼ぎを最大化したい方には
かなり有益なんじゃないかと。

だいきは世話焼きで
お人好しなところがあるので、

せっかくの機会ですし、
質問して使い倒したほうが
良いと思います！笑

これを読んでいるあなたは、
【今、短期間で人生を大きく変える
チャンス】にいるはずなので！

このチャンスを逃さないように
少しだけ頑張ってみるのも
1つかと思います。

ではでは、このへんで。
失礼します。